

アゴラプレ勉強会：いったいなにを評価しよう？（関西編）

2013年10月24日（木） 18:30-20:30

科学コミュニケーション研究会では、サイエンスアゴラ 2013 に合わせて、ワークショップ「科学コミュニケーション活動の評価について考える」を開催します。

この開催に先立ち、論点整理を目的とした事前勉強会を、関東と関西で開催します。

（「アゴラプレ勉強会のご案内」詳細はこちら → <http://www.scicomsociety.jp/event/>）

「科学コミュニケーション活動には、どのような価値がある？ない？」

「それは誰にとって？なぜ？」

活動を企画する中で、活動に参加する中で、日々感じていることを教えてください。

会場 京都大学 吉田泉殿

* 京町家風の建物です。

* 普通の家のように見えるので、通り過ぎないようにご注意ください。

* 入り口に「京都大学吉田泉殿」という看板がかかっています。

定員 25名程度

* 当日参加も可能です！

* お申し込みをいただいた方には、リマインダーをお送ります。

持ち物 （おながやすく時間なので）夕ご飯を持参ください。

主催 科学コミュニケーション研究会 関西支部有志

水町 衣里（京都大学）、東島 仁（信州大学）、加納 圭（滋賀大学）



お申し込みはコチラから → <http://bit.ly/15S7tHt>